

9 月度常議員会議事録

日本建築学会近畿支部

期 日：平成22年9月28日（火） 14：00～15：45

会 場：支部会議室Ⅱ（閲覧・会議室）

出席者 森本支部長

常 議 員 笹 村、服 部、藤 谷、村 上

黒 田、小 林、白 沢、鈴 木、田 路

支部監事 岩 下、新 谷

事 務 局 児 玉

【審議事項】

（1）前回議事録（案）確認の件

- 事務局より役員各位へ事前に送付された議事録(案)の内容は、確認のうえ承認された。

（2）支部報告 1. 事業報告

2. 会計報告

- 事務局より報告があり、承認された。

（3）平成22年度選挙管理委員選任の件

- 昨年度からの留任委員である、藤谷秀雄常議員、浅野博光君(奥村組)の2名に加え、新任委員として甲谷寿史常議員、白沢吉衛常議員、安井A〇からの1名を加えることとした。

（4）2011年度本会設計競技課題候補の件

- 出席常議員全員による投票の結果、以下の3課題候補に希望順位をつけて本部へ回答することとした。
 - ・第1希望 時を編む建築
 - ・第2希望 空間の接点
 - ・第3希望 こどもが増えるまち

（5）2011年日本建築学会大賞業績候補推薦の件

- 支部長より昨年までの経緯等に関する報告を受けた後に、候補者を検討するよう役員に対し指示があった。遅くとも12月度常議員会までには候補者を決定することとして、次回常議員会以降の継続審議とした。（本部への推薦締切日：2011年1月21日(金)）

(6) 2011年日本建築学会文化賞候補業績推薦の件

- 本会大賞と同じく、支部長より昨年までの経緯等に関する報告を受けた後に、候補者を検討するよう役員に対し指示があった。遅くとも12月度常議員会までには候補者を決定することとして、次回常議員会以降の継続審議とした。

(本部への推薦締切日：2010年12月17日(金))

(7) 2011年日本建築学会教育賞(教育業績)推薦依頼の件

- 7月度および今月度の常議員会で検討した結果、当支部からは推薦を見送ることとした。

(8) 特色ある支部活動企画の件

- 常置研究部会の都市計画部会から提案のあった、「アーバン・デザイン甲子園(都市デザイン系作品のオープンジュリーと教育プログラム研究)」の内容を一部修正(「賞」に関する経費の追記)のうえ本部へ申請することが承認された。
- 9月度常議員会終了直後に判明した、常置研究部会の建築経済部会から本部の担当部署に直接提案のあった、「用途変更事例の追跡調査による建築・社会経済活性化に関する一考察(継続研究による用途変更事例の把握と分析)」については、通信審議を行った。

通信審議の結果

追加承認 : 6名

支部長一任 : 10名

否認 : 1名 理由: 常議員会の席上による審議が必要と判断する

通信審議の結果、本部に対し支部からの申請内容とすることとした。

(9) 当支部情報・電子化委員会からの提案について

- 藤谷常議員(委員会委員長)より、9月24日に開催された委員会の報告と提案が述べられた。
- 当支部の新ホームページの作成にあたっては、専門業者へ外注する提案に関しては承認された。

(10) 協賛依頼の件

- 以下の協賛依頼については承認された。

○講習会「事例に学ぶメカトロニクス機器の開発プロセス」

- 期 日 12月9日
- 会 場 大阪科学技術センター8階 中ホール
- 主 催 (社)日本機械学会関西支部

(11) 後援依頼の件

- 下記2件の後援依頼については承認された。

①第3回「ゆめづくり まちづくり賞」「快適都市フォーラム」

- 応募締切 10月1日
- 表彰、「快適都市フォーラム」 12月上旬
- 会 場 未 定
- 主 催 快適都市実現委員会(国土交通省近畿地方整備局)

② 2010年度 かんてん 住まいの設計コンテスト

- 応募締切日 1月14日(金)
- 主催 関西電力㈱

(12) 協力名義使用依頼の件

- 以下の協力名義使用依頼については承認された。

○街の色研究会・京都 シンポジウム2010「京都の街の景観を考える」

- 期 日 10月22日・12月11日
- 会 場 京都市勧業館・みやこめっせ
- 主 催 街の色研究会・京都

【報告事項】

(1) 研究発表会終了に伴う収支報告の件

- 今回の発表会収支に関しては、電子投稿化に伴う業者費などの支出増加があり昨年度までの剰余額よりは減額となったことが事務局より報告された。
- ほぼ確定に近い暫定収支として、47万円強が剰余となる見通しであることが事務局より報告された。

(2) シンポジウム「暑中コンクリート工事に関する技術の現状と夏期対策」

終了に伴う収支報告の件

- 事務局より、当支部(企画：当支部材料施工部会)と大阪広域生コンクリート協同組合の共催にて6月23日に開催されたシンポジウム終了に伴う収支報告が行われた。
- 剰余金となった14万円強については、大阪広域生コンクリート協同組合の了解もあり当支部の収入とすることが報告された。

(3) 親と子の都市と建築教室終了報告の件

- 藤井常議員(担当委員会委員長)が欠席であったため、7月31日(土)、8月7日(土)、8日(日)に開催された「家をつくろう」については新谷支部監事、8月21日(土)に開催された「京町家の伝統技術を学ぶ」については村上常議員より終了に伴う報告があった。

(4) 設計競技の支部および本部審査結果報告の件

- 76点の応募作品については、7月13日に開催された当支部審査会の結果、15作品が支部入選に決定し、本部審査会へ送ったとの報告が事務局よりあった。
- 8月12日に開催された本部の最終公開審査の結果が、本部からの結果通知により報告された。

(5) 「作品選集2011」選考結果の報告

- 事務局より、9月17日(金)に開催された第2回本部作品選集委員会において決定した、「作品選集2011」の掲載作品(100作品)に関する報告があった。なお、当支部に応募のあった53作品からは、19作品が掲載と決定した。

(6) 「世界美術全集 全36巻(昭和3年～5年)」寄贈申し出について

- 当支部に所属する本会会員である三原清敬氏(構造事務所主宰 兵庫県川西市在住)より、昭和3年～5年頃に発刊された美術全集の寄贈申し出があったことが事務局から報告された。
- 検討の結果、支部にて受け入れることとした。

(7) その他

① 10月14日(木)当支部共催事業シンポジウムの開催について

- 笹村常議員(担当実行委員会当支部代表委員)よりシンポジウムの内容と参加の依頼が述べられた。

以上